

生物（3単位） シラバス

科目名	単位数	学期	対象学年	必修・選択
生物	3	全	3年	選択（文理コース）

1 学習の目標および到達目標

- ・生物や生物現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。
- ・生命現象を支える物質の働きについて観察、実験などを通して探究し、タンパク質や核酸などの物質の働きを理解させ、生命現象を分子レベルでとらえさせる。
- ・生物の生殖や発生について観察、実験などを通して探究し、動物と植物の配偶子形成から形態形成までの仕組みを理解させる。
- ・環境の変化に生物が反応していることについて観察、実験などを通して探究し、生物個体が外界の変化を感知し、それに反応する仕組みを理解させる。
- ・生物の個体群と群集及び生態系について観察、実験などを通して探究し、それらの構造や変化の仕組みを理解させ、生態系のバランスや生物多様性の重要性について認識させる。
- ・生物の進化の過程とその仕組み及び生物の系統について、観察、実験などを通して探究し、生物界の多様性と系統を理解させ、進化についての考え方を身に付けさせる。

2 成績評価

定期考査、実力テスト、小テスト、実験実習レポート、ノート、夏期休暇課題、授業態度、勤怠状況等を総合的に評価する。

3 使用教科書・副教材

教科書： 改訂版 生物 （数研出版）

副教材： 改訂版 生物 学習ノート（数研出版）

4 授業の展開と形態

選択による展開授業（文理コース）

5 学習のワンポイントアドバイス

- ① 授業の前には、教科書を一読し、わからない語句等をチェックしておこう。
- ② 授業では、教師の話を真剣に聞き、わからない点があれば、すぐ質問し、解決すること。
- ③ 教科書にでてくる図・グラフ等は、自分で実際に描いてみると理解しやすい。

6 進路とのかかわり

- 理学部、農学部、医療系学部や医療系の専門学校などへ進学する生徒は要となる。
- 観察・実験では、目的意識を持った科学的な視野をもてるように指導する。